

鴻巣市放課後子ども教室通信 NO.18

鴻巣市こども未来部こども応援課

令和5年 10月

鴻巣南小・松原小・小谷小の 放課後子ども教室の活動の様子について

令和5年度の放課後子ども教室は、1学期よりそれぞれの実行委員会の計画通り、活動が始められています。梅雨時からの猛暑もようやく落ち着いてきた様子で、子ども教室もいよいよ活動しやすい時期を迎えました。それぞれの子どもの教室では、スタッフの方々が、放課後の限られた時間の中でも子どもたちが十分楽しめるように、工夫を凝らして活動の準備をしてくださっています。

今回は、3校の放課後子ども教室の活動の様子を紹介します。

鴻巣南小放課後子ども教室

参加対象は2年生以上で、登録児童数70名（内放課後児童クラブ30名）です。月曜日と木曜日が活動日になっています。英語教室、卓球、科学遊び、茶道、華道、ダンス、将棋、ソフトバレーボール、工作、手芸、昔遊び・学びっ子などの多種多様な教室を計画的に毎回4~5教室用意して、児童が事前に選択しています。自らが希望した教室なので、みな意欲的に参加して、楽しんでいました。



「卓球」
ラリーを楽しんでいます。



「科学遊び」
糸の長さの違う3つの振り子です。一つだけ動かしてみます。



「英語教室」
アルファベットの大文字、小文字を習っています。



「茶道」
お茶をたてています。みな真剣です。

松原小放課後子ども教室

参加対象は2年生以上です。登録児童数36名（内放課後児童クラブ10名）です。

月曜日と水曜日が活動日になっています。ものづくり、走り方、伝統遊び、切り絵、読み聞かせ・折り紙の中から選んで、学期を通して活動します。学期ごとに希望は取り直します。



「ものづくり」
割りばし弓矢を作りました。的も作り、当てて楽しみました。



「伝統遊び」
こまを回して遊びました。動物将棋やパズルもあります。





「走り方」

準備運動をしっかりとしてから、ラダーを使って、走り方を学びます。



「切り絵」

用意していただいた切り絵の中から好きなものを選び、色紙をはってきれいに仕上げていきます。

小谷小放課後子ども教室

全学年対象で、登録児童数56名（内放課後児童クラブ31名）です。週2回の活動です。月曜日は体験・文化交流の場で、陶芸、スポーツ、科学工作、ハンドベル、茶道、ダンスなど多岐にわたる内容を、1回3教室ずつ計画して、児童が事前に選んで参加しています。今年度は新たに絵の教室とマジック教室を計画したそうです。水曜日は学びの教室で、1～3年生と4～6年生に分かれて活動します。宿題の後、体験活動を通した学びの場が用意されています。



水曜日の学びの教室では、1年生は初めに宿題をし、その後は新聞紙で遊んでいました。後半は、宿題などを終えた2・3年生と一緒に野菜カードでゲームをしながら野菜について学びました



高学年は、宿題の後は、プリント学習をします。挑戦したくなる問題です。分からないところは、教えていただきます。

「名前は分かるけど、仲間分けは難しいな。」

◇ 「放課後子ども教室」スタッフ（教育活動推進員）を募集しています。

ご希望の方は、鴻巣市こども未来部こども応援課までご連絡ください。

○スタッフの活動内容

- ・ 学びの場：自主的学習、読み聞かせ、読書などの支援
- ・ 体験・交流の場：スポーツ、昔遊び、折り紙などの指導・支援
- ・ 安全管理：受付から保護者等への引き渡しまでの安全管理

○活動時間

週1・2回

放課後から17時までの間の3時間程度

鴻巣市こども未来部こども応援課 放課後児童担当

☎ 048-577-5190